

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	区民評議会運営事業(南区)			シート番号	215-03
担当部署名	南区役所	局	部	企画総務	課 評価責任者(課長名)
					吉田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	7	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	区域の特色を活かしたまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 27 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市区民評議会条例、堺市区民評議会条例施行規則			
	4	関連計画	堺市SDGs未来都市計画、南区まちづくりビジョン			
5	事業実施の経緯	<p>これまで、地域まちづくり支援事業の実施や区民まちづくり会議の設置、また住民に身近な行政組織である区役所の機能強化など、都市内分権を推進し、補完性の原則に基づく住民自治の促進に取り組んできた。</p> <p>これらの取組により、区民の視点からの課題の抽出や認識の共有ができ、区民自らが区と協働で事業を実施するなど、区民参加・区民協働という意識が高まってきたと考えている。</p> <p>今後は、『区民参加・区民協働』から、『区民の行政への参画』へとステージを上げる必要があり、そのための新たな仕組みとして区民評議会を設置したものの。</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	区民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	各区の特性に応じた具体的な施策等についての調査審議や課題解決の優先順位について協議を行う区民評議会を各区に設置することで、一層の区役所機能強化と区民の行政への積極的な参画を図り、もって本市における都市内分権を推進する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	区における施策・事業等にかかる総合的な計画の策定及び改定に関する事項、区民の生活に密接な関係のある課題を解決するための施策、事業等の方向性及び方針に関する事項について、調査審議を行う区民評議会を運営する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 委託業務受注業者				

Ⅲ. 投入量

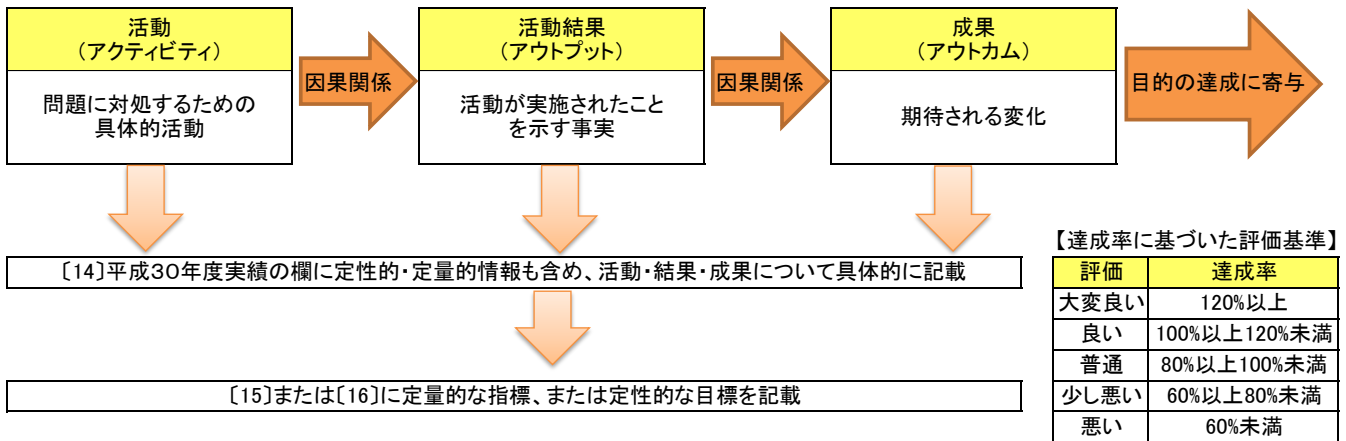
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	1,822	1,491	1,202	5,332	
	主な事業費内訳	報酬費	千円	847	1,000	714	1,530
		報償費	千円	0	62	65	132
		役員費	千円	0	361	250	530
		委託料	千円	961	0	0	3,000
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12 人件費 (b)	千円	8,610	8,610	9,020	8,910	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	10,432	10,101	10,222	14,242	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	区民評議会運営事業(南区)	シート番号	215-03
-------	---------------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	<p>昨年度諮問のあった「コミュニティづくりと居住魅力の発信～『今』を考え『次代』につなぐ～」については、審議期間を2年として前年度に引き続き調査審議を行った。以下のとおり会議、勉強会及びフィールドワーク等を実施し、平成31年1月に答申を受理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議及び勉強会を各々5回開催 ・南区選出市議会議員との意見交換会を2回実施 ・コミュニティづくりセミナーを開催(7月17日) ・フィールドワークの実施 ・答申の受理(1月) 							
	14	【関連実施事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・南区の特性を活かした健康づくり推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ①南区出張子どもプレイパークの実施 ②南区魅力めぐりガイドブック及び緑道めぐりウォーキングマップの配布 ・緑道魅力向上事業 <ul style="list-style-type: none"> ・梅緑道(桃山台)休憩施設等整備工事の実施 ・南区買い物困難者支援事業推進支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> ①「買い物支援サービスガイド」作成および南区の全世帯に配布 ②買い物困難者支援の検討会を開催 					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		答申・提言の施策・事業への反映数	事業	目標値	1	1	1	1
				実績値	4	3	2	
				達成率	400%	300%	200%	
		評価		大変良い	大変良い	大変良い		
		算出方法・設定根拠など		答申・提言の施策・事業への反映数(新規・拡充事業のみ)				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		審議会開催回数	回	目標値	7	7	5	4
				実績値	7	7	5	
				達成率	100%	100%	100%	
				評価	良い	良い	良い	
		算出方法・設定根拠など		2か月に1回程度を基本とし、諮問数等を考慮し目標値を設定				

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	29年度からの2年間で審議を進め、平成30年度の答申に向け、計画通り実施することができた。また、南区選出議員との意見交換や必要に応じたフィールドワークやセミナーなど、適切な時期及び内容で開催することができた。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。